

■ 議案 1 駅舎デザイン検討部会の設置について

1 設置の経緯・目的

小樽市が鉄道・運輸機構の依頼を受け、新小樽（仮称）駅のデザインの骨幹を成すデザインコンセプトを作成するに当たって、第7回会議（令和3年3月22日開催）において、今後のスケジュールとして示したとおり、小樽市から本協議会にデザインコンセプトの検討依頼があった（資料1参照）。

その検討体制として、本協議会に「駅舎デザイン検討部会」を設置することとする。

2 検討事項

(1) デザインコンセプトの検討・・・令和3年度

「北海道新幹線新小樽（仮称）駅周辺まちづくり計画」における駅舎デザイン方針（「自然豊かな周辺環境と調和した落ち着きを感じられる空間」など）を基にデザインコンセプトを検討し、「要望書」として取りまとめる。

(2) デザイン素案の検討（選定）・・・令和5年度予定

デザインコンセプトを基に機構が作成する、3案のデザイン素案から、1案を選定する。

※ いずれも市から依頼を受けて、検討結果を市に提言する流れとなる

3 委員構成（案）

No.	区分	団体名	職名	氏名
1	交通事業者	北海道旅客鉄道(株)		
2	交通事業者	小樽ハイヤー協会		
3	経済・産業団体	小樽商工会議所		
4	経済・産業団体	(一社)北海道建築士事務所協会小樽支部		
5	観光団体	(一社)小樽観光協会		
6	宿泊団体	小樽ホテルミーティング		
7	学識経験者	小樽商科大学		
8	市民	市民		
9	市民	天神町会		
10	その他	小樽市建設部新幹線・まちづくり推進室 (景観まちづくり担当)		
	オブザーバー	(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構		

考え方：協議会委員から各区分1～2名（団体）選出。上記以外の委員も希望に応じて参加可能とする。

部会委員：専門部会設置要綱（資料3参照）第2条第2項により、各団体の推薦者とする（市民を除く）。

4 部会運営担当

小樽市建設部新幹線・まちづくり推進室

5 スケジュール（予定）

・令和3年8月下旬～ 駅舎デザイン検討部会開催（3回程度）。令和3年度中に市に提言。